

Refine_GBPJPY_M1_MT5(MT5)の概要（バックテスト結果に基づく紹介）

【設定概要】

- ①通貨：GBPJPY
- ②ロット：0.1
- ③バックテスト期間：2021/1/4～2025/1/1
- ④モデリング品質：99%

【取引概要】

- ①総取引回数：682回
 - ➡約4年間で年間平均170回前後のペース。最大同時保有ポジションは1。
- ②平均獲得PIPS：5.25pips
 - ➡勝ち平均 +34.96pips、負け平均 -46.62pips。リスクリワード比は約0.75（＝勝ち1に対して負け1.3前後）。勝率63.6%。
- ③損益分岐率：57.1%
 - ➡勝率との差は+6.5pt。PF1.34を背景に、バックテスト上で収益性を確認。

【特徴】

- ◆バックテスト上の総損益は +392,545円（初期証拠金100万円・Lot固定0.1）。
- ◆最大DDは -61,970円（相対DD -6%）で比較的低め。
- ◆バックテスト期間において、勝率63%、PF1.34。中期的に安定局面と下落局面が混在。

【留意すべき点・リスク】

- ◆リスクリワードは0.75と低く、勝率に依存するタイプ。勝率が低下すると収益性が落ちやすい。
- ◆バックテスト期間内において、安定推移の時期もあるが、直近2023年後半～2024年には下落局面が確認される。
- ◆短期では荒れる月があるため、連続損失への耐性を見込んだ資金管理が必要。

【補足】

本資料はバックテスト結果に基づいて特徴を整理したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
実際の取引環境（スプレッド、約定速度、口座条件など）によって結果が異なる可能性があります。